

平成23年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成23年12月14日(水) 広島合同庁舎会議室
委員	神野 智文(委員長/財団法人客員研究員) 森嶋 久雄(不動産鑑定士) 藤井 堅(大学院教授) 爲末 和政(弁護士) 伊藤博文(税理士)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成23年7月1日 ~ 平成23年9月30日		
審議対象件数	73件		
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)			
抽出件数	6件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設工事 ・建設コンサルタント業務等  「報告事項」 ・低入札事案について ・指名停止等の措置状況について	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)		1件
	一般競争(政府調達協定対象外)		1件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	4件		
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出理由】 ・契約金額が高額のもの、1者応札だったもの、低入札価格だったもの、簡易公募型プロポーザル方式(随意契約)だったものの中から抽出した。  【抽出案件】 ○建設工事 【一般競争入札】 《岩国飛行場(H23)駐機場(D)舗装その他工事》  ・入札状況調書によると8者中6者が無効となっているが、どういう事か。	・この工事は施工体制確認型の総合評価方式であることから、調査基準価格を下回った者には確認のための追加資料の提出を求める。 追加資料の内容によっては、加算点が減点される場合があり、落札業者となる可能性が低くなるため、企業側から追加資料の提出を行わない旨の申出書が提出され、その場合は入札を無効として処理している。	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・減点はいくらか。</p> <p>・調査基準価格を下回った者に対して、追加資料を求めるのはなぜか。</p> <p>・入札状況調書において、無効となっている者の応札金額が表示されていないのでお尋ねするが、今回極端に調査基準価格を下回っていた企業はいたのか。</p> <p>・応札している企業は大手企業であることから、極端に調査基準価格を下回っていないのであれば、技術力は持っているだろうから、低価格で実施してもらえれば国としてもメリットがあるので、調査基準価格の設定等、工夫する余地はないのか。</p> <p>・加算点の評価についてはどのようにになっているのか。</p> <p>【一般競争入札】 《川上（23）ユーティリティ（346）整備土木その他工事》</p> <p>・この事案は1者応札で入札回数が3回であったが、入札執行官の判断で3回目の入札を行ったのか。</p> <p>・これは電子入札であることから、他に入札参加者がいるということは知らないのか。</p> <p>・2回目については減額幅が大きいですが、予定価格から離れている等、業者側に教えるのか。</p> <p>・開札の間隔はどのくらい空いているのか。また、基準的なものがあるのか。</p>	<p>最高で30点の減点となることから、企業側としては大変厳しいものである。</p> <p>・ダンピング防止や品質確保の観点から、その価格で施工できるかを判断するために追加資料の提出を求めている。</p> <p>・予定価格に比して80%程度であったことから、調査基準価格を極端に下回っていた企業はいなかった。</p> <p>・調査基準価格の設定については、当方も国交省も同様の基準で実施しているところである。</p> <p>・特定のテーマを設定し、それに対する技術提案を提出してもらい評価する。 この事案に関しては2件のテーマが設定され、40点加算されるようになっている。</p> <p>・2回目の入札終了時点で予定価格との開差が小さかったことから、入札執行官の判断で3回目の入札を実施したところ、予定価格の範囲内で応札されたことから、入札成立となった。</p> <p>・電子入札であることから知らない。</p> <p>・「この部分については、市場価格を採用している」などの補足的な条件を提示するが、具体的な金額等を相手方に伝える訳ではない。</p> <p>・通常は、当日中に行うこととしているが、補足の内容によっては、見直しの時間を設ける場合がある。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○業務</p> <p>【一般競争入札】 《防府南（23）学生隊舎新設等建築設計》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札状況調書によれば、10者参加していて、低入札価格により応札されているが、設計業務等ではこのようなことが常態化されているのか。</li> <li>・参加要件に一定の実績を求めているが、会社としての実績と管理者としての実績の両方を求めているのか。</li> <li>・そこまでの実績を求める理由や意図はあるのか。</li> <li>・過去に行った業務の施工成績で、65点未満だった業務があるものは入札に参加できないようになってきているが、そのような点数がつく業務はあるのか。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《川上外（23）ユーティリティ（346）整備土木その他工事監理業務》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監理業務であることから、参加業者が1者というのはい少ないのではないか。</li> <li>・監理業務において防衛局の現場監督官は現場に行くのか。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《岩国飛行場（23）藻場・干潟回復調査》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札調査対象の事案とはなっていないが、落札率が30%を下回っているため、このような価格でやっていけるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の場合、業務の内容や入札方式によって低入札の発注が多い案件がある。</li> <li>・そのとおりである。</li> <li>・当省としては、品質確保の観点からある程度の実績を有している者を参加要件として求めることとしている。 なお、求める実績については民間の業務を行った実績でも可能としており、また、設計規模を当該設計よりも小さく設定するなど参加しやすいような配慮を行っている。</li> <li>・当方としても施工実績が65点以下にならないよう指導しているところであるが、年に1あるいは数件程度の頻度で、65点未満がつく場合がある。</li> <li>・土木、建築、設備と職種が多岐にわたるため、技術者を集めることが困難となつて、参加者が少なかったのではないかとと思われる。</li> <li>・監督官が現場に行つて調整しながら工事を実施している。</li> <li>・業務自体は比較的簡易なものであることから、このような価格でやれるとの判断を企業側が下したものと確認している。</li> </ul>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・藻場・干潟については、かつて審議した記憶があるが、そのときの場所と同じ場所について調査を実施するのか。</p> <p>・今回のものは期間的にどのくらいかかるのか。</p> <p>・海上作業があるということは、船等をチャーターするなど理解した上での入札価格なのか。</p> <p>【簡易公募型プロポーザル】 《岩国飛行場（H23）装備作業所基本検討》</p> <p>・この事案では、5回の見積合わせが行われているが、これも入札執行官の判断なのか。</p> <p>・今回、もし入札が不調となった場合には、どのような対応となっていたのか。</p> <p>・プロポーザル方式にする事案は、どのような事案か。</p>	<p>・これまでも藻場・干潟関係を発注してきているが、本事案については、別の場所での工事を行う予定があり、その事前調査として発注したものである。</p> <p>・工程的には、まず陸上作業を1か月程度行い、次に海上作業を1週間程度行った後、再度陸上作業を行うことから、全体で約2か月程度と考えている。</p> <p>・仕様書の条件から海上作業があることは容易に確認できるものであり、当然船のチャーター料等を含めた入札価格となっている。</p> <p>・プロポーザル方式は高い技術力と契約するという側面もあることから、価格差が縮まらず見積回数も多くなる事もあるが、今回の事案については、入札執行官として落札できると判断したことから、5回の見積合わせを行った。</p> <p>・内容を変更し、再公告することとなる。</p> <p>・基本検討業務や高度・高額な実施設計業務等を行う場合である。</p>
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>意見・質問</p> <p>【報告事項】</p> <p>○低入札事案について（13件） なし</p> <p>○指名停止等の措置状況について（4件） なし</p>	<p>回答</p> <p>なし</p> <p>なし</p>
<p>○委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数		0 件	(審議概要) なし
工 事	談合情報	0 件	
	点検結果疑義	0 件	
業 務	談合情報	0 件	
	点検結果疑義	0 件	
		意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等		なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審議概要	統計的分析資料を配付し説明	
	意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 （再説明請求件数）		総件数	0 件	(備考) なし	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公募型指名競争		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）		申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等		意見・質問		回 答	
		なし		なし	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし			

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

契約実施機関：陸上自衛隊

審議対象期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
審議対象件数	20,216件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	4件	(審議概要)
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【一般競争入札】 《給食業務部外委託及び食器洗浄等役務》</p> <p>第348会計隊 落札率：62.30% 応札者：3者</p> <p>【抽出理由】 ・市場価格方式により積算した役務契約の落札率が62.3%であったことが妥当だったのか審議したい。</p> <p>・本役務は食材を含むのか。</p> <p>・この契約形態で利潤はあるのか。</p> <p>・入札説明会に6者参加し、入札時に3者になった理由は何か。</p> <p>・予定価格の算出要領は、どうしているのか。</p> <p>・入札に参加した業者の所在地はどこか。</p> <p>・隊員数は何名か。</p> <p>・調理人員は何名で行うのか。</p>	<p>・食材は官側で調達する。</p> <p>・利益はあると認識している。</p> <p>・説明会を開き、本役務の履行は困難という回答を受けた。</p> <p>・入札説明会に参加した全業者に対して、市場価格調査を依頼し、最も低廉なものを予定価格として採用している。</p> <p>・全て全国展開している業者である。</p> <p>・喫食人員は平均600名。 ただし、4～6月は新隊員教育があり、一時的に増大することがある。</p> <p>・31名である。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務形態は、どのようになっているのか。</li> <li>・勤務時間は固定しているのか。</li> <li>・平成 23 年度の落札業者はどこか。</li> <li>・平成 23 年度の落札額はいくらか。</li> <li>・次順位者の入札額はいくらか。</li> <li>・平成 23 年度の落札率はいくらか。</li> <li>・平成 22 年度の最高応札額は約 210,000 千円であり、落札額の 3 倍以上の差があるが、どう考えるか。</li> </ul> <p>【一般競争入札】 《電気料（海田市駐屯地）》</p> <p>第 3 5 0 会計隊 落札率：93.14 % 応札者：2 者</p> <p>【抽出理由】 落札率が妥当であったかどうかを審議したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（株）エネットは中国電力の関連会社か。</li> <li>・発電方法は何か。</li> <li>・本社は東京か。</li> <li>・自衛隊の電気は全て一般競争入札か。</li> <li>・中国電力より安く入札してなぜ利益が上がるのか、その構造を知っているか。</li> <li>・落札業者の交代があった場合、どのような設備変更があるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 直のシフトを組み実施している。</li> <li>・ 人及び日によって勤務時間は異なる。</li> <li>・ 平成 22 年度と同一業者である。</li> <li>・ 67,200 千円である。</li> <li>・ 約 74,000 千円である。</li> <li>・ 約 90 % 程度である。</li> <li>・ 解らない。</li> </ul> <p>・ 違う。</p> <p>・ 一部、自家発電をするが、大半は大手商社からの売買と聞いている。</p> <p>本社は東京である。</p> <p>・ 駐屯地と演習場は大口なので競争入札だが、無線中継所の電力は中国電力との随意契約である。</p> <p>・ 以前、（株）エネットの担当者に聞いてみたことがあるが、教えてくれなかった。</p> <p>・ メーター等の取り替えが発生する。</p>



	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・他社に(株)丸紅などがあるが、なぜ入札に参加してこないと考えられるか。</p> <p>【一般競争入札】 《善通寺(22)特借宿舎(丸山A棟)手摺改修工事》</p> <p>第348会計隊 落札率：70.58% 応札者：13者</p> <p>【抽出理由】 原価価格方式により積算した工事の落札率が妥当であったのかを審議したい。</p> <p>・本工事は建築工事か。</p> <p>・予定価格の積算方法はどのようにしているのか。</p> <p>・入札に参加した業者の所在地はどこか。</p> <p>・インターネットに掲載された公告は、誰でも閲覧できるのか。</p> <p>・資材の価格は同一ではないのか。</p> <p>・入札は何回までするのか。</p> <p>・落札できないと判断した場合は、どうするのか。</p> <p>・不調のケースは多々あるか。</p> <p>・応札価格が約 6,600 千円～約 15,400 千円の大きな開きがあるが、どう考えるか。</p>	<p>・一昨年、入札参加の申込みがあったが、説明会に来なかった。理由に関しては解らない。</p> <p>・建築一式工事である。</p> <p>・「公共建築工事積算要領」により積算するも、歩掛かりのない工事は、市場調査価格等を採用している。</p> <p>・13者中、2者が岡山県、残りは香川県である。</p> <p>・閲覧可能である。</p> <p>・各業者の取引先との関係で、開きがあると推察される。</p> <p>・2回まで再度入札を行い、3回目で落札できると契約担当官が判断した場合は3回目を実施する。</p> <p>・再度入札公告または随意契約に移行する。</p> <p>・希にある。</p> <p>・解らない。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【一般競争入札】 《OA対応デスクほか》</p> <p>第419会計隊 落札率：95.00 % 応札者：4者</p> <p>【抽出理由】 入札参加業者24者中、応札業者が4者のみであったため。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札参加業者24者中、応札業者が4者のみであったことについて、20者は入札を辞退したと認識しているが、辞退の理由を伺いたい。</li> <li>・品目毎の落札決定では、品目毎に入札額を書かなければならないため、業者側に相当の労力を必要とするのではないか。</li> <li>・対象外物品以外の中に品目・規格が同一にもかかわらず価格が相違している物品があるが、理由を伺いたい。</li> <li>・綴り紐のような少額の物品についても一般競争入札を行うのか。</li> <li>・このような一般競争入札は年に何回実施しているのか</li> <li>・入札において1者応札となることはあるのか。また、高額の物品についても1者応札となることがあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当契約は、審議対象物品を含めて多種にわたる369件の物品購入であり、20者については審議対象物品の取扱いをしていないため応札していない(他の物品で取扱いのある物品については応札している。) ことによるものである。</li> <li>・業者には苦労を掛けているが、経費執行において、より経済性を追求するため品目毎の落札決定としている。</li> <li>・記載された規格以外に、調達品目表において更に細分化された規格を指定しており、内容の違う物品である。</li> <li>・特に基準はないが、定期の調達要求については全ての物品について一般競争入札を行っている。</li> <li>・基準としては年8回の入札を設定している。</li> <li>・特殊な物品については、金額の多寡にかかわらず1者応札の可能性はないとは言えない。</li> </ul>
<p>○委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0 件	(審議概要) なし
談合情報	0 件	
点検結果疑義	0 件	
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

3. 再苦情処理（再説明請求回数）				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数	0 件	(備考) なし	
一般競争		0 件		
指名競争		0 件		
随意契約		0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問  ○それに対する 回答等	意見・質問		回 答	
	なし		なし	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし			